

タウンミーティング2019 根上会場

2019.4.18(木) 19:30~20:43

根上学習センター 講堂

○ 参加者 市民 約59名

○ タウンミーティング議事録

【市長開会あいさつ】

日中のお疲れのところご参加をいただきありがとうございます。

今日は第2回目のタウンミーティングです。2019年度の予算、施策を皆様方に紹介をさせていただきます。

【市長 市政方針・主要施策説明】

- (1) タウンミーティング開催状況と施策への反映状況
- (2) 人口変動
- (3) 2019年度予算
- (4) 主要事業の概要

※ 説明内容については、4月11日に寺井会場で開催したタウンミーティングの議事録をご参照ください。

【意見交換】

1.大釜屋保育園の改修、アセットマネジメントについて

(市民)

- 大釜屋保育園の改修は全面改修なのか。どのような方針なのか。
- アセットマネジメントについて、今後少子高齢化が進んでいく中で、道路や水道下水道が傷んでいるが、今後の対応は。市長のお考えをお聞きしたい。

(市長)

- 大釜屋保育園は、全面改修を計画している。詳細は今からだが、まず玄関を横側に設け、皆さんに安心安全に児童を送ったり、荷物を運んだりできるようにしたい。詳細はもう少しお待ちいただきたい。
- 人口が減ってくると予測されているものの、その下げ幅を小さくしたい。できるだけ5万人を維持したいという思いがあり、古い保育園から順々に直していきたいという思いをしている。

● 道路については、市民の皆様の安心安全が最優先なので、災害に遭ったりケガをされたりすることの無いように順次直していきたい。ただ、直していくためには、財源が必要であり、企業誘致や地元の産業振興の推進に取り組まないと、財源の確保ができない。その一方で、施設の統廃合も進めていかないと、新しいものも造っていけないと考えている。施設のスクラップ・アンド・ビルドも考えていかないといけない。学校の長寿命化計画もそうであり、教室の数や施設の規模を一年かけて考えていく。

2.交通安全対策について

(市民)

● 大成町の県道の大成北交差点と JA の前の交差点は、交通量も多く、北交差点の停止線が薄くなってきている。道によって所轄が違うかもしれないが、大きな道も薄くなってきているので、安全安心のため改修をお願いします。

(市長)

● 要望書も出して欲しい。担当に現場を見に行かせます。

3.防災対策について

(市民)

- 災害が多いということで、昨年6月か7月、ハザードマップの見直しのワーキンググループを行い、今年の6月頃に見直した結果がでると聞いていた。それはどうなっているのか。
- 除雪の県道、市道、生活道路の区分で、図面で見るとわかりにくいので、除雪対策の見直しについて説明していただきたい。

(市長)

- ハザードマップは7月か8月にできます。
- 除雪は、今年の9月補正予算で、10本の柱からなる除雪の対策を考えた。例えば、8台の歩行除雪機を購入して皆さんに使ってもらえるようになった。外部の業者へ委託された場合の費用の補助の補助率を上げた。除雪機に乗るオペレーター養成費の一部の助成など、除雪対策の強化をしてきた。今後、除雪の方針などを町会長、町内会長さんに説明しようと考えている。
- 私の思いでは、除雪機に信号を発信する装置を付けて、除雪機の位置把握をする仕組みの導入も検討していきたい。

4.総合受付について

(市民)

● 市役所にいろいろな問題を受付してくれるような総合受付があったらよい。

(市長)

- 市民窓口課にお伝えしてもらおうとスムーズに対応できると思う。まず、地元の町内会長さんにもご相談して頂きたい。正確に判断し対処するためにも、ご面倒でも、各課へお伝え頂きたい。また、お困りのことがあれば、安心相談センターか、根上地区なら市立病院でもできますので、そちらにご相談をお願いしたい。

5.工業団地について

(市民)

- 福島町の工業団地について、いつごろから工事にかかるのか、どういう状態になっているのか詳しく聞きたい。

(市長)

- 地権者の方と話し合いを進めている。それが全て終わったら、県へ申請し、許可ができれば造成が始まる。まだ申し上げられない内容の事の方が多い。

(市民)

- 企業が進出したら人手不足がでてくると思う。財源確保のために企業を誘致するということですが、どちらが主力になって、どうなっていくのかと考えていた。

(市長)

- 人手不足が顕著だということ、地元の企業が大変お困りだということは聞いている。企業にすれば、仮に能美市に用地がなかった場合、他市へ進出してしまう。他に工場を建てられてしまうより、市内へということで積極的に取り組んでいくことを、ご理解をお願いしたい。

6.シルバー人材センターについて

(市民)

- 企業では人手不足で、65歳以上まで定年を延ばしている。人生100年を考えると、65歳以上の方がもう一度働ける。シルバーがそんな方を雇用して事業を起こせるという取組みがあるのか、考えを聞きたい。

(市長)

- シルバー人材センターも人手不足と聞いています。人材派遣の要望が企業からも来ているようだ。なんとか高齢者の方々にも登録して地域に貢献をお願いしたいと思っている。

7. 空き家対策について

(市民)

- 特定空き家についてハードルが高いと思う。空き家バンクに登録できないほど壊れかかっている空き家がある。このような場合、どういう対応が可能か。所有者のかわりに対処した場合の手がうてないか、考えを聞きたい。

(市長)

- 空き家対策については、課題がたくさんある。空き家バンクに登録したくないという方がたくさんいらっしゃる。空き家は 501 棟あり 9 棟の登録です。悩んでいるのが実態。持ち主の了解が無ければ手を出せないという実態もある。粘り強くやっていく。新しい施策として、町内会で直す場合、費用の一部を助成していく制度を設け、危険な件数を減らしたい。よいお知恵があれば提言頂きたい。

8. 市立病院について

(市民)

- 市立病院の改善について具体的な施策を聞きたい。

(市長)

- 病院の医療収入をあげることの最大の施策は、お医者さんを増やすこと。なんとかお医者さんを増やせないかということで、いろいろ動いているが、なかなか難しいというのが現状です。少しお時間をいただきたい。

9. その他

(市民)

- シルバー人材センターも人員不足であり、色々考えている。事務所も狭く、広くしたいと思っている。会員 430 人を 500 人にしたい。ご理解とご協力をお願いしたい。

(市長)

- 要望書を提出いただいた。

【市長閉会あいさつ】

ご意見、ご提言ありがとうございました。

子ども達に能美市に戻ってきてもらおうと、UIJ ターンの施策に力を入れている。漫画のパンフレットを作って渡したり、立志式や成人式でもアニメを使って能美市の魅力を伝えて、戻ってきてもらおうということもしている。能美市の魅力を伝えていってもらうこと

に一番お力添えを頂きたいのは、市民の皆さまであります。市民の皆さんが能美市の最大の応援団として、能美市を好きで、誇りに思ってもらえるよう努めていきたい。一緒に能美市を盛り上げて頂きますようお願い申し上げます。